

文京区補助金等チェックシート

所属 アカデミー推進部アカデミー推進課

1 補助金の名称等

26年度調査

補助金の名称	文京区まつり運営事業補助金(文京朝顔・ほおずき市助成)							
根拠規定等	文京区まつり運営事業補助金交付要綱							
創設年月	平成	15	年	3	月	経過年数 <small>〔自動計算〕</small> 11年	終了予定年月	
直近の見直し年月			年		月	経過年数 <small>〔自動計算〕</small>		
見直しの内容								
予算科目	款	項	目	大	中	事業	事業	実施計画事業番号
	3区民費	5アカデミー費	3アカデミー事業費	9観光事業費	2文京朝顔・ほおずき市助成			183
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給							

2 補助金の概要

補助目的	「文京朝顔・ほおずき市」に助成することにより、観光産業の振興を図り、もって地域の発展と活性化に資する。						
補助事業等の内容	文京朝顔・ほおずき市実行委員会が主体となって運営する「文京朝顔・ほおずき市」の実施。 「文京・朝顔ほおずき市」は毎年7月の土・日の二日間、傳通院や源覚寺等の礒川地域一体で開催され、鉢植え販売のほか、さまざまなイベントが催される。						
補助対象経費の内容	次に掲げる事業に要する経費 (1)まつり等の宣伝・広告 (2)まつり等の実施						
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他						
	[特定の相手方に補助している場合は具体的に記入] 文京朝顔・ほおずき市実行委員会						
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率 (補助率) <input type="checkbox"/> 定額 (補助額)						
	<input type="checkbox"/> 補助単価 (補助単価 単位) <input checked="" type="checkbox"/> 規定なし <input type="checkbox"/> その他						
	[その他の場合は具体的に記入]						
公募の状況	非公募						
実績報告書時における 用途の確認方法	<input type="checkbox"/> 領収書(写し) <input type="checkbox"/> 契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input type="checkbox"/> その他 ()						
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独	負担割合	区	国	都	補助対象者	
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)	上乗せの内容・理由					

3 補助金の交付の適否に関する基準〔A:適合している、B:適合していない、C非該当〕

項目	内 容	判定	判定の理由
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	A	オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、観光客誘致の気運が高まる中、まつりの開催が観光客誘致の好機になりうる。
	基本構想、実施計画、個別計画等の区の政策に適合しているか	A	朝顔・ほおずき市を含む区まつりへの支援は基本構想実施計画掲載事業である。また、四季折々の魅力を発掘・発信するという区の基本構想とも適合している。
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	A	区の代表的なまつりの実施という公益性の高い事業であるため、区による補助が適当である。
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	A	まつりの開催が困難になり、観光客誘致の好機を失する。また、まつりは区民相互や自治体間の交流の場でもあるため、地域の連携の機会も失う。
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	C	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	C	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	A	朝顔・ほおずき市は実行委員会が主体的に運営する事業であるため、補助金による支援が適当である。
	補助金の交付による効果が認められるか	A	補助金はまつりの実施経費・PR費として支出され、まつりの賑わいに貢献している。
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	A	4万5千人と多くの来場者があることを確認しており、効果がみられると考える。
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	A	区民も多く参加する地域に根差したまつりであり、地域経済の活性化にも寄与している。
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	A	文京区補助金等交付規則および文京区まつり運営事業補助金交付要綱に基づき適正に執行されている。
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	A	実行委員会は地域住民を中心とした非営利団体であり、区を代表するまつりの実施主体である。
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	A	まつり実行委員会側で監査機能を有しており、また職員が実行委員会に参加し、使途を確認している。

4 交付実績

(件、千円)

項目	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)
交付(見込み)件数	1	1	1	1
決算(予算)額	1,020	1,020	1,020	1,020
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
一般財源	1,020	1,020	1,020	1,020
26年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)	文京朝顔・ほおずき市実行委員会			

5 課題及び今後の方向性

今後も観光産業の振興を図り、もって地域の発展と活性化に資するという目的の達成のため、法令に基づき適切に補助金の交付を行う。